

「甲状腺刺激抗体(TSAb)」 新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたので、ご利用いただきたくご案内致します。

謹白

記

新規項目内容一覧

項目コード	検査項目名	検体量	容器	保存 (安定性)	所要日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	備考
4108	甲状腺刺激抗体 (TSAb)	血清 0.3 mL	01 ↓ 02	冷蔵 (21日)	3~5日	340 ※6	Bio assay	110未満(%)	溶血でのご依頼は避けてください。(溶血検体では、測定値が低値となる可能性があります。)

※6: 免疫学的検査判断料

受託開始日

- 令和5年3月31日(金)

今回の新規項目受託開始に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	検査項目名	最終受託日	検査案内 掲載頁
1375	TSH刺激性レセプター抗体 (TSAb)(甲状腺刺激抗体)	2023年3月30日(木)ご依頼分まで	P.38

●甲状腺刺激抗体(TSAb)

甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症(無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎)との鑑別診断に有用です。

甲状腺機能亢進症におけるバセドウ病はTSH受容体抗体(TRAAb)によって発症します。TSH 受容体抗体には刺激型と阻害型の2種類があり、このうち刺激型はTSH受容体に対してアゴニストとして作用し、甲状腺細胞膜中のadenylate cyclase活性を刺激し、甲状腺内のサイクリックAMP(cAMP)産生を増加させるバセドウ病の原因物質と考えられます。甲状腺機能亢進症を示すバセドウ病の診断、破壊性甲状腺機能亢進症(無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎)との鑑別診断に有用です。

▼疾患との関連

バセドウ病

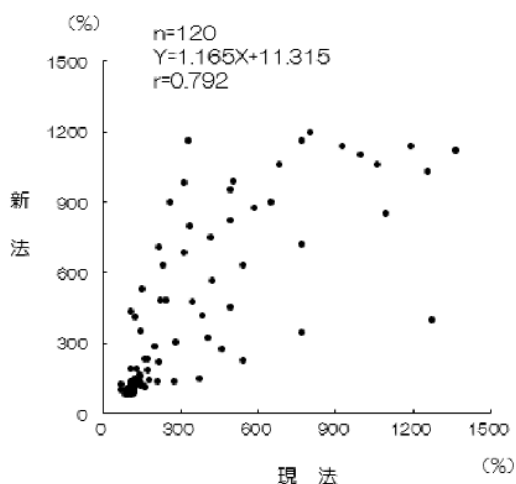
▼関連する主な検査項目

TSHレセプター抗体(定量)、
TSBAb(TSHレセプター抗体[阻害型])
TSHレセプター抗体[CLEIA]

▼検査要項(現法との比較)

	新	現
検査項目名	甲状腺刺激抗体(TSAb)	TSH刺激性レセプター抗体(TSAb)
項目コード	4108	1375
検体量	血清 0.3mL	血清 0.8mL
容器	01→02	同左
保存方法	冷蔵保存してください	同左
所要日数	3~5日	4~6日
検査方法	Bioassay	BioassayEIA
基準値 (単位)	110未満(%)	120以下(%)
報告範囲	92未満、92~99900000	0~99999999
桁数	有効3、整数8、小数0	有効8、整数8、小数0
検査実施料	340点(「D014」自己抗体検査「38」)	同左
判断料	144点(免疫学的検査判断料)	同左
参考文献	1. 測定法:田上 哲也, 他:糖尿病・内分泌代謝科53(5):479~486, 2021. 2. 臨床意義:上條 桂一, 他:医学と薬学79(9):1199~1207, 2022.	1. 測定法:上條 桂一, 他:医学と薬学71(5):903~911, 2014. 2. 臨床意義:上條 桂一, 他:医学と薬学71(5):903~911, 2014.
備考	溶血でのご依頼は避けてください。(溶血検体では、測定値が低値となる可能性があります。)	
委託先	株式会社エスアールエル 八王子ラボラトリー	

●相関図



相関一致表

		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	50	0
	陽性	8	62

一致率: 93.3% (n=120)